

新入生歓迎企画

若者よ、マルクスを読もう

神戸女学院大学教授 石川康宏



新しく学生生活を始める皆さんに、先輩たちがメッセージを寄せる新入生歓迎の企画です。今回は大学教授の石川康宏さんです。学生時代にマルクスの著作に挑戦する面白さや、社会を見る力をどう養うか、アドバイスをいただきました。

皆さん、ご入学おめでとうございます。そのために必要なのは、卒業後に就職して、経済的に自立すると、新しいステージに、胸をワクワクさせていること。進んでいますが、これです。学生時代は、皆さんが共通に乗り越えていかねばならない課題です。さて、学生時代は、皆さんが、子どもたちの未来に責任の持てる「大人」になるという、大きな課題が待っています。皆さんは、法学部、人間

皆さん、ご入学おめでとうございます。そのために必要なのは、卒業後に就職して、経済的に自立すると、新しいステージに、胸をワクワクさせていること。進んでいますが、これです。学生時代は、皆さんが共通に乗り越えていかねばならない課題です。さて、学生時代は、皆さんが、子どもたちの未来に責任の持てる「大人」になるという、大きな課題が待っています。皆さんは、法学部、人間

どうしてマルクスを勧めるのか



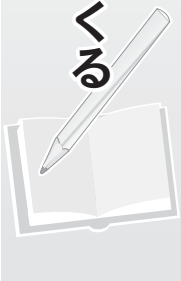
皆さんが、そういう新しいスタートを切るに当り、僕が皆さんにお勧めしたいのは、時間をかけてマルクスの著作を読んではいけません。理由の一つは、それによって、現代社会の構造や歴史が見えるようになる、自分の置かれている立場がよく分かるようになるということ。もう一つは、僕が皆さんにお勧めしたいのは、時間をかけてマルクスの著作を読んではいけません。理由の一つは、それによって、現代社会の構造や歴史が見えるようになる、自分の置かれている立場がよく分かるようになるということ。



若かりし頃のマルクス

皆さんが、そういう新しいスタートを切るに当り、僕が皆さんにお勧めしたいのは、時間をかけてマルクスの著作を読んではいけません。理由の一つは、それによって、現代社会の構造や歴史が見えるようになる、自分の置かれている立場がよく分かるようになるということ。

生きる勇気が湧いてくる



もう一つ、僕が皆さんにお勧めするのは、そこに社会と個人(自分)の関わりを、建設的に整理する指針が含まれているからです。例えば現代の日本に残念なから、個人(皆さん)は決して自由ではあり得ません。

皆さんが、そういう新しいスタートを切るに当り、僕が皆さんにお勧めしたいのは、時間をかけてマルクスの著作を読んではいけません。理由の一つは、それによって、現代社会の構造や歴史が見えるようになる、自分の置かれている立場がよく分かるようになるということ。



「憲法守れ」「戦争行かせるな」と声を上げた若者憲法デモ(2014年6月22日、東京・渋谷)。デモ参加者からは「俺たちがこれからの社会をつくっていく」という気持ちで参加した」と社会を良くしたい思いが語られた

皆さんが、そういう新しいスタートを切るに当り、僕が皆さんにお勧めしたいのは、時間をかけてマルクスの著作を読んではいけません。理由の一つは、それによって、現代社会の構造や歴史が見えるようになる、自分の置かれている立場がよく分かるようになるということ。

皆さんが、そういう新しいスタートを切るに当り、僕が皆さんにお勧めしたいのは、時間をかけてマルクスの著作を読んではいけません。理由の一つは、それによって、現代社会の構造や歴史が見えるようになる、自分の置かれている立場がよく分かるようになるということ。

新日本出版社 151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-6 03-3423-8402 03-3423-8419 shinnihon-net.co.jp info@shinnihon-net.co.jp 送料 200円

高垣忠一郎の本 登校拒否を生きる 「脱落」から「脱出」へ

心がホツとします 親のつがやき、支援者のメッセージ ひきこもる人 と歩む人 青木道忠 関山美子 高垣忠一郎 藤本文朗 (編著)



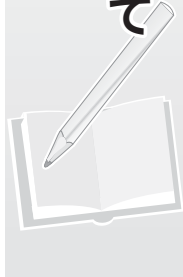
知る学ぶ



石川康宏『マルクスのかじり方』(2011年、新日本出版社)

「マルクスは、どんな授業で学べますか。そういう声が返ってきそうです。残念ながら、今の日本の大学には、そういう授業はほとんどありません。あれは、とてもラッキーという事です。」「じゃあ、どうやって学べばいいんですか。――答えはとても簡単で、自

マルクスをどうやって読んでいくか



それが、皆さんに生きてのことでした。「変革」に役立つ自分になりたいたいと思った結果が、僕の場合には、学者になる道だったのです。それは、僕が若い世代に期待を持って、ここにこうい文章を書いている今にもつながっています。皆さんは『若者よ、マルクスを読もう』(かもろく)を、なかなか良く出来がわ出版/角川ソフィア文庫)という本を、ご存じでしょうか。内田樹先生と僕の共著です。シリーズで2冊出しています。

先生がいないといつて、嘆く必要はありません。自分の道は自分で開く。それは「大人」への成長の道にも重なります。それに自分で苦労して読むからこそ、本当に自分が賢くなるという事情もあります。僕の学生時代には、幸いなことに、マルクスをやっている先生が周りにたくさんいてくれました。でも、結局、その先生方からの学びも、先生方が書いた本を読んだというのが中心でした。

あの頃は、特別にお金がなかった(親から仕送りがあったのは2年生の秋まででした)古本屋をたくさん利用しました。バイトや学生運動に忙しく、時間にはゆとりがなかった(ので、乗り物の中で、バス停でバスを待つ間など、細かい時間を無駄にせず、読書の時間をつくりました。本にはたくさん線を引きましたね。大事だと思

の学びが半分、自分で組み立てる学びが半分。それが学生時代の学びのイメージです。必要な単位を取って卒業していくための学びが半分、自分だけの力(キレ)を自分で作り、自分の意思に従って自分を鍛えていく学びが半分と言った方が分かりやすいでしょうか。だから、教えてくれる

厚い本でも30冊は入りまます。そうすると6段で180冊です。2日に1冊読むペースで1ヶ月に2000冊の本を15冊読むペースで、3万円の予算が必要。そのためにバイトをしてください。だけのスピードとスケールで、本を読んでいく覚悟を持ってほしいということです。

自己の完成と人類の幸福



最後に、今の皆さんよ。若き時代のマルクスの文章を紹介しておきます。高校卒業の時に、「職業の選択に際しての一青年の考察」というタイトルの作文に書いたものです。若き17才のマルクスは、例えば、周りの貧乏でも、自分が金持ちになってくれば、ならそれで良いといった考えでは、自分は「完成」することができない、自分の豊かさ(同時に周りの豊かさ)のために努力する人間だけが、自分を「完成」させることができると思えました。そして、その後、自分の幸福とみんなの幸福を結びつけるように生きてい

うものは、彼が自分と同時代の人々の幸福のために働くことのみ、自己の完成を達成しつるようになっています。若き17才のマルクスは、例えば、周りの貧乏でも、自分が金持ちになってくれば、ならそれで良いといった考えでは、自分は「完成」することができない、自分の豊かさ(同時に周りの豊かさ)のために努力する人間だけが、自分を「完成」させることができると思えました。そして、その後、自分の幸福とみんなの幸福を結びつけるように生きてい



▲マルクスが通っていた、1840年ごろの王立フリードリヒ・ヴィルヘルム=ベルリン大学(現在のフンボルト大学)

学生時代の学びのスケールに触れておけば、1年間に本棚(6段組のステールラック)1本分の本を買おう、これが僕からの呼びかけです。本棚の1段には、けっこう分

Q & A

未成年の飲酒、なぜ禁止?

Q 今年から大学に進学します。友だちや先輩で先輩にお酒を勧められたときに断れるか不安です。未成年の飲酒はなぜ禁止されているのでしょうか?

回答者 水澤寧子さん 長谷川病院 精神保健福祉士

A 大学進学、新しい友人との出会いやサークル活動など、期待に胸を膨らませていることでしょう。楽しい学生生活を送るためにも、ぜひお酒との付き合い方について知ってください。お酒を飲むと酔っぱらいますが、そもそも「酔う」とはどのようなことなのでしょうか? お酒にはエチルアルコールという成分が含まれています。これは肝臓で時間をかけて分解されますが、分解されずに血液に溶け込んで脳に達すると脳がまひします。これが「酔う」という状態です。脳の働きがまひすると理性の働きが低下し、陽気になったり、涙もろくなったり、声が大きくなります。さらに飲み続けると脳のまひが広がり、吐き気がしたり意識がもうろうとしてきます。最終的に、呼吸や心臓をつかさどる中枢部分までまひすると昏睡状態になり、死に至ります。ゆっくり飲めばこうなる前に気分が悪くなったりして飲めなくなりますが、一気に大量に飲むと脳のまひも一気に脳幹に及び、呼吸が止まってしまいます。これが「イ

ッキ飲み」による死亡事故です。ところでなぜ未成年は飲酒してはいけないのでしょうか。お酒は脳に作用します。未成年者の脳は成長途上にあり影響を受けやすく、脳が萎縮して知能低下を引き起こす可能性があります。性機能にも影響を与え、男性ならインポテンス、女性では生理不順を起こす恐れがあります。また女性の方が体も小さいためアルコールの影響を受けやすく、アルコール依存症になりやすいといわれています。新歓コンパなどで先輩から飲酒を誘われたらどうしますか? うまく断れるでしょうか? 付き合いの悪いやつだと思われたくない...と、断りにくい気持ちもあるかもしれませんが、飲酒を誘われそうな場に行くときにはあらかじめ

答えを用意していくといいでしょう。「やめておきます」「飲めないんです」など、シンプルに、スパッと、がコツです。「イッキ飲み」のようなアルハラ(アルコールハラスメント: 飲酒にまつわる人権侵害)については断固拒否しなければなりません。悲しいことに、「イッキ飲み」を強要されて命を落とす若者が毎年います。周囲の大人たちにできることは何でしょうか。お酒の知識を伝えることも大人の役目ではありますが、まずは大人自身が健康なモデルになることです。嫌なことがあったら飲んで憂さ晴らし、眠れないから一杯引掛ける...そういう誤った対処法を大人自身がないことです。